

1 内分泌に関する文章を読んで問題に答えよ。

下垂体ホルモンは内分泌系の最上位に位置する (a) ホルモンより分泌調節を受ける。下垂体は解剖学的に (b) の瘤みに収まっており、前葉と発生学的に (c) 由来の後葉に分かれる。下垂体前葉は 6 種類のホルモンを合成する細胞種が存在するが下垂体後葉にはホルモン合成細胞は存在しない。しかしながら、視床下部の (d) 核で合成されたバゾプレシンや (e) の 2 種類のホルモンは、これらのホルモンを合成した神経細胞の (f) を輸送され下垂体後葉から分泌されるため下垂体後葉ホルモンと呼ばれる。バゾプレシンと (e) は 9 個の (g) からなる (h) ホルモンである。バゾプレシンは腎臓の (i) に作用し (j) の再吸収を促進する。

問題 1 (a) から (j) に当てはまる下記の番号を記載しなさい。

- (1) 大脳皮質、(2) ペプチド、(3) 外胚葉、(4) 活性アミン、(5) 海馬、(6) 水、(7) 尿管、
- (8) 成長ホルモン、(9) オキシトシン、(10) 集合管、(11) ナトリウムイオン、
- (12) カリウムイオン、(13) カルシウムイオン、(14) カルシトニン、(15) PTH
- (16) 成長ホルモン、(17) 糸球体、(18) 線条体、(19) 核酸、(20) アミノ酸、(21) ステロイド、
- (22) ビタミン、(23) 黒質、(24) 中胚葉、(25) 視床下部、(26) 弓状核、(27) 室傍核、
- (28) 軸索、(29) 樹状突起、(30) シナプス、(31) 内胚葉、(32) メラトニン、(33) トルコ鞍

問題 2 (e) のホルモンの生理作用について 100 字以内で記載しなさい。

※問題 1 の選択肢 (8) と (16) が同じ（「成長ホルモン」）であることについては、以下のとおり、試験時間中に各試験室において口頭及び板書で説明しました。

1 問題 1 (a) から (j) に当てはまる下記の番号について補足があります。

(8) と (16) が同じ内容となっておりますが、どちらを記入しても構いません。